

縁丘公園
いこ

川遊びを通じて

すすらんぐみ
(すみれぐみ)

★ 子どもの姿から ★

10月上旬で縁丘公園にある川の川遊びが盛りあがった兵衛さん。その日も **Aくん** **Tくん** を先頭に川に入っていく子どもたちの姿が！



うわっ!!



(入ろうか悩んでいる **Kちゃん** の足)

Kちゃんも
おいしょ!!
そちが いいよ〜
B, Aくん

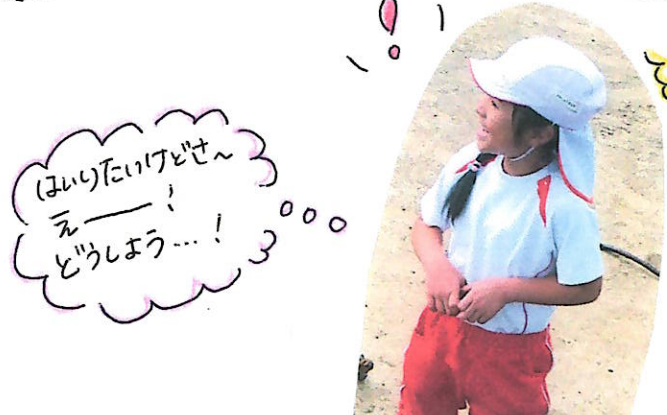


みんなの入っていく姿をみまもっていた **Kちゃん** も **Aくん** の一言におもむいて川の中へ!!

おもいきったことごとびまりの笑顔を見せる **Kちゃん** の姿がみられた



先入続いている川をバシャバシャとせながら歩く一行



(おもいたけどせんえー!!) と「うしよう...!!」

川の中を楽しく歩いているみんなの姿をみた **Mちゃん**。いいな〜わたしもはいりたい!!「うー...」と言いつつ、しばらくみんなの様子を眺めている様子。



★ 子どもの育ち ★

川遊びから友だちの姿をみて「やってみよう!」と思う気持ちや川の感触を楽しむ姿がみられた。

- Kちゃん** おともだちの一言で「入ってみよう」とする気持ちが生まれた。川遊びから川はどんな子が続いているのか? キモチを持ちその答えをみつけていく(探究心)
- Mちゃん** おともだちの楽しく川遊びをする姿に「入りたい」と思う気持ちの実際に入ることで川の冷めたる感じ喜びにつながった。さらに、おともだちと川遊びの楽しさを「分かる合言葉」が生まれた。
- ① 健康な心と体 ② 自立心 ③ 協同性 ④ 思考力の芽生え ⑤ 自然との関わり ⑥ 生命尊重 ⑦ 言葉による伝え合い ⑧ 豊か感性と表現

★ 次へのステップ ★ 今回はおともだちの姿や声掛けにより「やってみよう」「入りたい」といじが重かった瞬間を目にすることが出来た。→ お互いが刺激し合える関係づくりがこれからもっと増え大切になってくるのではないかと。年長児参観日で行う「みんなの街」づくりでもそのような一面、子どもたちのやってみよう、どんどん取り組んで欲しい。縁丘公園でも、季節を感じながら自然の中で「おもいきり元気よく遊び、その中で学んでいくといいな」と思う。

みんなの姿に心が重かったのか
決心がついた **Mちゃん** の
「つめた〜い」と叫び...
再び元に戻る姿が...

けれどその「つめた〜い」の一言には喜びや達成感といったたくさんの感情が湧きあがっているように私にはみえた。



足をみながらもう一度入ろうか悩んでいる様子
この後も入っては出ては繰り返す...

意を決して川の中へ入り勢いよく走り出した!!
Mちゃん が目指した先は...



みんな楽しそう!!

みんながあそんでいるところでした。